

賀正

荒谷山からの雲海と日の出

新年ご挨拶

井原地区社会福祉協議会

会長 飯田 実



明けまして

おめでとーいございます

新しい年が、皆様にとってよき素晴らしい年になることをお祈りいたします。平素は社協活動にご理解・ご協力いただき深く感謝しております。

社協活動も、6月の総会・9月の敬老祝賀会・12月の福祉研修会を皆様のご協力で無事済ませることが出来ました。今期も残り3ヶ月。1月は一人暮らし高齢者の集い。あんしんネット（近隣ミニネットワーク）の見守り支援者地区会議を1月より週末ごとに開催し、いきいきサロン情報連絡会議を3月に開催と行事を消化していく予定であります。引き続き力添えをお願いしたいと思います。

昨年度より始めた地区社協活動拠点活性化事業として、週2回（月・金）のよろず困り事相談・生活支援相談と第1・第3金曜日の高齢者交流会いきいきサロンは、引き続き行っておりますので友達同士誘い合い是非来てください。

敬老祝賀会でも申し上げましたが、現状井原地区は、人口は千人を切り減少が続く中山間地域です。高齢化比率は50%を超え特に一人暮らし高齢者世帯も多くなってきました。空き家は増えていく一方、小学校も白木町全体の児童数減少により数年後には白木小中学校に統合される予定です。そのような中で、私達井原地区に住む者としては、お互いに助け合い声かけ合う前向きな地域を作っていくこうとする意欲が大切です。

その為に社協をはじめ自治連・青少年協・長寿会・体協・女性会・自主防・防犯組合・公衛協・子ども会・PTA・青葉会・わくわくプロジェクト・郷土史研究会・交通安全協会・消防団・民生委員児童委員と全体を取りまとめるいばらLMOまちづくり委員会等様々な団体が、井原を活気づけようと催し物を行い、お互いに交流し合い刺激し合って行動し、よりよい井原にしていこうと頑張っています。社協もその一翼として、引き続き福祉の面から応援していきます。

現在井原は、西日本有数のパラグライダーの集まるスポットであり、荒谷山は、雲海が全国的に有名でNHKニュースで放映されたことも、週刊誌のトップ一面に載ったこともあります。

昨年の春には、神ノ倉から井原の田んぼの詩（江地）まで、自転車移動するBSNHK「こころ旅」も全国的に放映されました。

「捨てたもんじゃないよ井原は！」そんな気持ちがあります。

要は気持ち一つ

《話・輪・和 三つの「わ」で支え合うまち “いばら”》



広島市が推進する『地域高齢者交流サロン』に
応募して今期誕生した2つのサロンです

笑タイム（日誌）

毎週金曜日、10時から日話会館で百歳体操等をしている笑タイムです。立ち上げるに当たっては、地域の皆さんが段々と身体に不安を感じておられることを聞き、筋力運動をしながら体力を維持することが出来れば素晴らしいと思います。既に月一回のひまわりサロンもある中で毎週の体操が出来たらどうかと不安が一杯でした。白木包括支援センターに相談し、重りやパイプ椅子を貸し出しできるとのお言葉を頂き進めることが出来ました。

サロン名は大谷翔平さんのSHOWTIMEにちなんで、皆さんが笑顔で百歳体操を行える時間であればと名づけました。自治会の皆さんにはチラシを作成し一軒ずつ回って回る中で「近くで筋力体操が出来るのを待っていたんですよ」と嬉しい言葉を頂きました。

毎週皆さんが顔を合わせる事で安否も分り、上肢・下肢に負荷をかけて体操をする事でバランス良く全身の筋力アップが出来ています。男性の参加も多く特に90代の方もお手本となる動きをされています。

補助金で、外部講師を招いて呼吸法や軽度認知障害（MCI）になりにくい体操等を指導してもらったり、2本400gの重りも揃えることが出来ました。これから地区住民の皆さんが楽しんで介護予防に取り組める「通いの場」となるよう続けていきたいと思っています。



白木包括支援センターとリハビリ専門職（サンサン高陽）の先生による百歳体操の指導風景



外部講師による呼吸法やMCIになりにくい体操の指導風景

井原地区社会福祉協議会

当サロンは、社協活動の地区社協活動拠点活性化事業として、令和6年度より参画し、3本の柱①よろず困りごと相談 ②ちよっとした生活の支援 ③高齢者の交流の集い」の ③の具体的活動の実践として始めました。

令和6年4月から、第1金曜日・第3金曜日によろず困りごと相談日に合わせて井原会館で、10時から約1時間半行っています。

内容は、まず健康体操（百歳体操と違いますよ）を時には重りをつけて行います。その後は、スタッフが企画した脳トレ・ゲーム・合唱、時には朗読会・写経などで楽しみ、最後に茶話会でおしゃべりして終わります。

当初、参加人数は十名程度でしたが、現在は、常時二十名近い参加があり、スタッフも張り合いを持って頑張っています。男性の参加も常に数名あります。社協主催のサロンであり、地域は問いません。

今後も地域の高齢者の交流の場として継続していきたいと考えています。皆様の参加をお待ちしております。



敬老祝賀会

令和7年9月28日

招待者（75歳以上）87名の方が出席くださり

90歳 3名、85歳 7名、80歳 15名の方々へ記念品を贈呈しました



福祉研修会を開催しました

12月20日、井原会館を会場に『相手の立場に立った支援の工夫』をテーマに地域包括支援センターと(株)ライフケアの協力で、様々な福祉用具の疑似体験を行いました。支援をする側と、される側の両方を体験することで、それぞれの立場を思いやり優しく接することの大切さを学びました。



「民生委員・児童委員」の定期改選時期に当たり
次の方々にお世話になります。(敬称略)

(令和7年12月1日付)

甲田・小田・日詰
沼・上市1区・2区
戸石・新宮・迫田
中東・明神・高瀬
中市・下市・山根
大寺・見張・江地

佐古田千恵子(新任)
大野 嘉隆(新任)
光宗 美穂(留任)
飯田 実(留任)
角田 博之(留任)
谷川 温子(留任)



佐古田千恵子



大野 嘉隆

長年にわたりご苦労くださった、小川民穂さま、
桂慶子さま、有難うございました。

福祉の灯

井原地区社会福祉協議会に対し、左記の皆様から
多額のご寄付をいただきました。
地域福祉に対するご理解とご協力に厚くお礼を
申し上げ、ここに報告いたします。

(令和7年7月～12月)

11月 甲田 市川 富士男 様
(故) 市川勝枝 様
12月 中市 佐藤 仁美 様
(故) 佐藤 實 様
井原遺族会 様

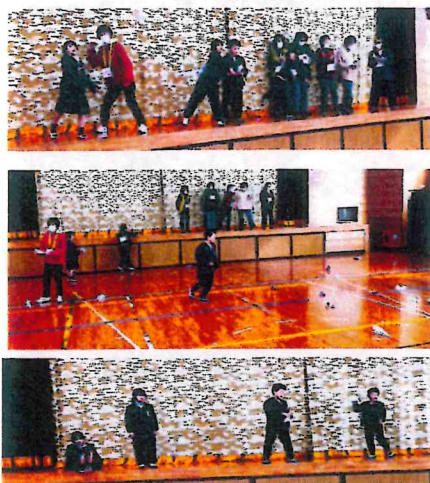
昔遊びの会

毎年、井原長寿会に協賛して井
原小学校の低学年児童を対象に
「昔遊びの会」を開催しています。
「あやとり」「紙コマ作り」「お
手玉」「紙細工」をして、昔から
伝承してきた遊びを継承していく
イベントであり、地域の高齢者と
触れあう場でもあります。

今年は12月5日(金)に行い、
長寿会から6名、社協から2名参
加しました。

それぞれ遊びのコーナーが4つ
あり、4名の2年生児童が時間を
区切って回り、遊びを楽しみ高齢
者の方とも触れあひながら「あつ
」という間の1時間でした。

最後に恒例となった、自分で作
った紙飛行機を舞台から飛ばして
出来具合を競い合いました。



会員募集

えくぼの会(障がい者)
つくしの会(一人暮らし高齢者)
井原長寿会(65歳以上)では
新規会員を募集しています

往復ハガキによる安否確認
『えがお便』の対象の方も随
時受付けています

民生委員・福祉委員・社協役
員へお問い合わせください



長年、地域福祉活動に
貢献された方々が表彰されました

地域福祉功労者 表彰(敬称略)

◎広島県社会福祉協議会会長表彰

・酒井 覚(明神)
・沼崎 洋三(戸石)

◎広島市社会福祉協議会会長表彰

・渡邊 純郎(山根)
・市川 良子(甲田)
・飯田 実(明神)

《編集後記》

元日の朝、神ノ倉
山から太陽が昇つ
ていくのを見て、と
てもきれいで感動
しました。日本で
は、初日の出ととも
に歳神様が家々を
訪れ、豊作や幸福を
もたらすと信じら
れています。昨年
は、大きな事故・災
害はなかったもの
の、例年以上の暑い
夏・線状降水帯の多
発・高温海水害によ
る牡蠣の不作、年の
瀬には全国各地で
熊が出没して人間
を襲うという被害
が毎日のように報
道されました。我が
井原周辺でも目撃
情報が相次ぎまし
た。
2026年は、災
害や事故がなく、争
いが終結する1年
になりますように
願っています。